

# サステナビリティ重要課題とKGI・KPI

「サステナビリティ・ワーキンググループ」では、長期的視点でセコムのありたい姿の具体的なイメージについて、議論を重ね、6つのサステナビリティ重要課題ごとにKGIを定めました。また、KGIを達成するためにどんなアクションが必要かという視点で議論を深め、個別のKPIを絞り込みました。それぞれの重要課題に対するKPIの進捗管理によって、PDCAを生かしながらサステナビリティ活動を推進しています。

目標値・目標年の対象会社: 「カーボンゼロ2045」を達成するは、セコム(株)および連結子会社、その他ではセコム(株)。

※1 ご契約先への侵入・窃盗被害ゼロをめざすセコムの指標  
 ※2 5秒以内にお客様側から切断了放棄呼を除く、応答呼の割合  
 ※3 2021~2030年の累計  
 ※4 市販品採用機器を除く  
 ※5 ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車

重要課題	KGI(目指す姿)	KPI(KGIに向けた指標)	目標値	目標年
<b>1</b> お客様視点のサービス 	人命・財産被害ゼロを目指す	侵入・窃盗の「防犯率」※1	100%	2030
	お客様の不安ゼロを目指す	お客様からの電話連絡への「応答率」※2	96%	2026
		セコム・ホームセキュリティお客様アンケートの「安心感」スコア	100%	2030
<b>2</b> 先端技術の活用とパートナーシップ 	日本初の“安全・安心”サービスを創出する企業であり続ける	社会の安心に貢献する研究成果のニュース発信件数	30件/年	2030
		国内初の新システム・新サービス開発・公表件数※3	計10件	2030
		企業・自治体・教育機関等との実証実験件数※3	計100件(10件/年)	2030
		設置工事不要のセキュリティ機器の割合※4	10%	2030
<b>3</b> 社員の自己実現とダイバーシティ 	「働きがいも、働きやすさも」実現する	一人当たりの研修時間	50時間/年	2030
		有給休暇取得率	80%	2030
	多様性を活かした人財活躍を実現する	女性管理職者比率(役職者全体)	30%	2030
		男女の賃金の差異	85%	2030
<b>4</b> 人権尊重と誠実な企業活動 	「人権を守る」企業として社会に評価される	人権とハラスメント防止のeラーニング受講率	100%	毎年
	自律的に行動する風通しのいい組織を作る	人命救助・特殊詐欺被害防止等の貢献(社長表彰・本部長表彰の件数)	—	毎年
<b>5</b> 脱炭素社会・循環型社会 	「カーボンゼロ2045」を達成する	温室効果ガス排出量の2019年3月期比削減率	45%	2030
		再生可能エネルギー導入率	100%	2045
		電動車※5導入率(特殊車両を除く)	100%	2030
	サーキュラーエコノミーを実現する	電気自動車・燃料電池自動車導入率(二輪含む)	100%	2045
		容器包装における化石資源由来バージンプラスチック使用率※4	0%	2030
<b>6</b> 地域コミュニティとの共生 	地域の安全に貢献する企業として社会の信頼を得る	容器包装における化石資源由来プラスチック使用率※4	0%	2045
		「子ども安全教室(教材)」の参加人数	10万人/年	2027
		安全啓発ウェブサイト年間アクセス数	500万PV	2027
		地元企業との共想(協業・協働・連携)件数	10件/年	毎年
		AED講習会の参加人数	4万人/年	2030

2023年3月期の実績: サステナビリティサイトで、2023年11月に公表予定です。